

ロケーションフリープレイヤー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



NETAV

LFA-PC20

目 次

••••• ロケーションフリープレイヤーとは？	4
ロケーションフリーとは？	4
ロケーションフリープレイヤーとは？	5
この取扱説明書の使い方	7
••••• はじめの準備	8
ベースステーションに接続するための設定	8
••••• ロケーションフリープレイヤーの使い方	11
ロケーションフリープレイヤー画面の各部名称と働き	11
ベースステーションに接続する	13
ロケーションフリープレイヤーでテレビ / ビデオを見る	15
マウス / キーボードから操作する	17
••••• ロケーションフリープレイヤーの設定	19
テレビ / ビデオに関する設定を行う	19
その他の設定	29
••••• その他の設定	31
接続するベースステーションを追加登録する（機器登録）	31
ベースステーションのニックネームを変更する	32
ベースステーションの登録を削除する	33
ベースステーションの設定画面を開く	34
ロケーションフリープレイヤーのアンインストール	35



その他	36
困ったときは	36
主な仕様	42
索引	43
商標などについて	44

💡 ちょっと一言

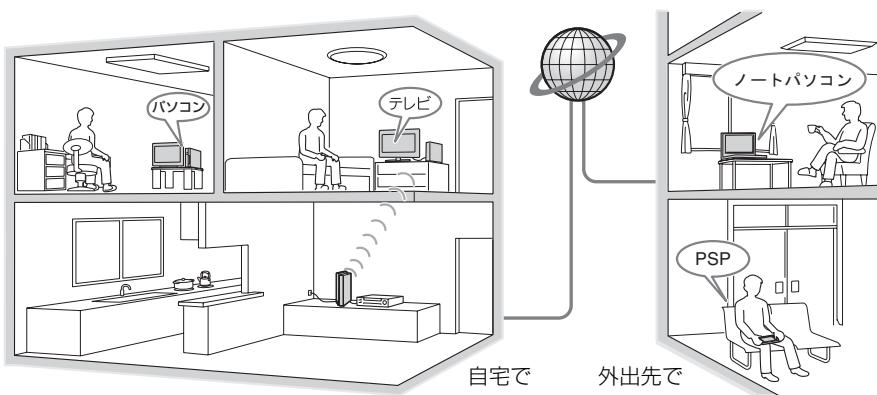
- 取扱説明書内の画面イラストはイメージです。

ロケーションフリープレイヤーとは？

ロケーションフリーとは？

「ロケーションフリー」を使えば、リビングで見ていたテレビや撮りためた映像などのコンテンツを、さまざまな機器で、リビング以外の場所でも楽しめます。

テレビアンテナや DVD レコーダーなどをつないだベースステーションから、ワイヤレス LAN やインターネット経由で、パソコンや PSP®、ロケーションフリー TV ボックスなどの機器へ映像を送信することができます。また、離れた場所から DVD レコーダーの録画 / 再生 / 停止のような操作をすることもできます。



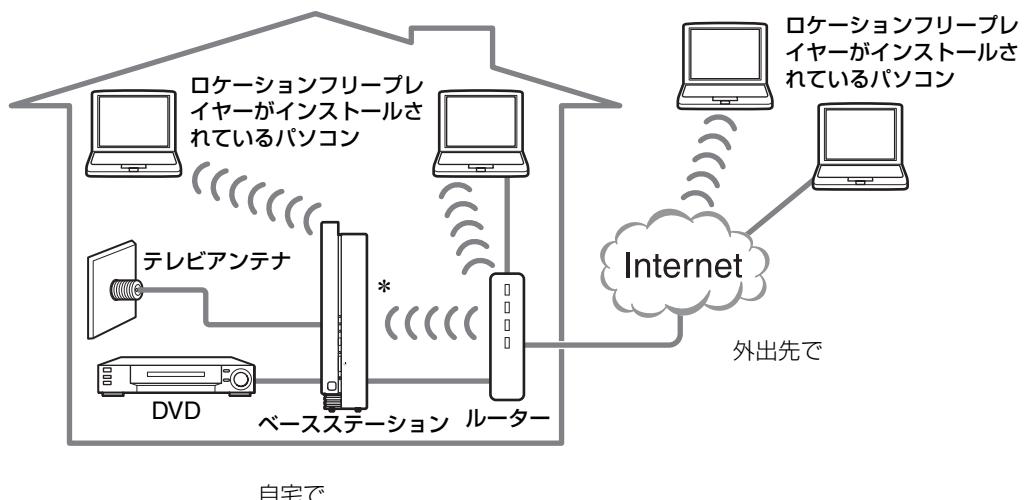
ロケーションフリープレイヤーとは？

ロケーションフリープレイヤーをパソコンにインストールし、設定すると、ロケーションフリーベースステーションから送信されるテレビ番組やビデオをパソコンで視聴できるようになります。ベースステーションを自宅のリビングルームに設置しておけば、ロケーションフリープレイヤーをインストールしたパソコンを使って、家の中のどこからでもテレビ番組やビデオを視聴できるようになります。

ベースステーションをルーター経由でインターネットに接続すれば、ロケーションフリープレイヤーをインストールしたパソコンを使って、外出先からもテレビやビデオの映像を視聴することができます。例えば、ホテルのブロードバンド回線や空港の公衆無線 LAN から自宅のベースステーションに接続したテレビやビデオ機器の映像を視聴できます。

このロケーションフリープレイヤーでできること

- ベースステーションから送信されてくるテレビ放送や映像を、ご自宅や外出先の好きな場所で鑑賞できます。
- ベースステーションに接続されたテレビやビデオ機器を、画面リモコンで操作できます。



💡 ちょっと一言

- コピー防止信号がかけられたビデオ、DVD などのソフトによっては、視聴ができない場合があります。
- インターネット経由でベースステーションに接続して映像を見る場合、上り下りの実効速度 300 kbps 以上のブロードバンド回線を推奨します。
- プロキシサーバー経由では、ベースステーションに接続して映像を見ることはできません。

ご注意

- 外出先からベースステーションに接続して映像を見るときは常に、自宅にあるベースステーションやルーター、接続している機器の電源を入れておき、インターネット経由で接続できるようにしておく必要があります。
- NetAV 機能は、個人で楽しむ目的以外では使用できません。

この取扱説明書の使い方

- 1 「はじめの準備」の説明を読み、ご自宅・外出先からテレビ番組やビデオ映像を視聴するためには必要なインストールと設定を行ってください。
- 2 映像を視聴するための画面の説明と基本的な操作方法は、「ロケーションフリープレイヤーの使い方」をご覧ください。
- 3 テレビチャンネルの設定や画面リモコンの設定、スクリーンモード、画質の調整など、ロケーションフリープレイヤーの詳細な設定については、「ロケーションフリープレイヤーの設定」に説明されています。
- 4 接続するベースステーションを追加登録する場合や、ベースステーションの設定画面を開くための操作など各種の設定については、「その他の設定」をご覧ください。
- 5 ロケーションフリープレイヤーがうまく動作しないときは、「その他」をお読みの上、必要な対策を行ってください。

ベースステーションに接続するための設定

パソコンにロケーションフリープレイヤーをインストールしてから、ロケーションフリーベースステーションに接続してテレビ番組やビデオ映像を見るための設定を行います。

ご注意

ロケーションフリープレイヤーをインストールする前に、ご使用になるベースステーションに付属の「かんたん準備ガイド」または「取扱説明書」をご覧の上、必要な接続を行ってください。

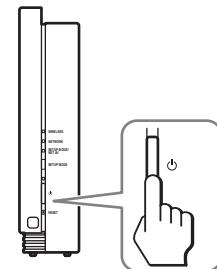
箱の中身を確かめる

- ロケーションフリープレイヤーソフトウェア CD-ROM (1)
 - ロケーションフリープレイヤー LFA-PC20
 - 取扱説明書
 - ライセンス文
- ご使用の前に
- ロケーションフリープレイヤーシリアルキー（「ご使用の前に」に貼付）

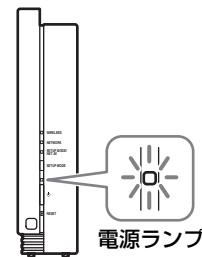


ベースステーションの電源を入れる

ベースステーション正面にある電源ボタンを押して電源を入れる。



ベースステーション正面の電源ランプが緑色に点灯します。



ロケーションフリープレイヤーをパソコンにインストールする

ロケーションフリープレイヤーのインストールは、以下の手順で行います。

インストール

ちょっと一言

- ロケーションフリープレイヤーは、Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate、Windows XP Professional/Home Edition Service Pack 2 に対応しています。
- インストールする前に、必ず管理者権限(Administrators)のあるユーザー アカウントで Windows にログオンしてください。
- ロケーションフリープレイヤー LFA-PC2 がインストールされている場合は、LFA-PC2 をアンインストールしてください。

1 パソコンの CD-ROM ドライブに、ロケーションフリープレイヤーソフトウェア CD-ROM を入れる。

インストール ウィザードが起動します。

インストール ウィザードが起動しない場合は、CD-ROM 中にある「setup.exe」をダブルクリックしてください。

2 [次へ]をクリックする。



3 使用許諾契約の内容をよく読んで「使用許諾契約の条項に同意します」を選び、[次へ]をクリックする。



4 ユーザ名、所属、シリアルキーを入力し、[次へ]をクリックする。



5 インストール先フォルダを確認し、[次へ]をクリックする。

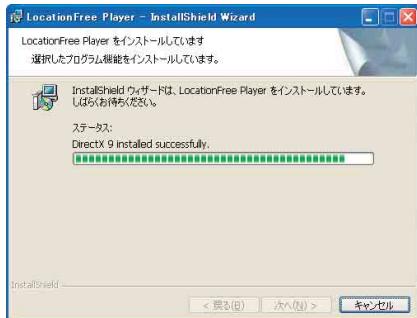
インストール先フォルダを変更する場合は、[変更] をクリックし、フォルダを選択してください。



6 インストールの設定を確認し、[インストール]をクリックする。



インストールが開始されます。



インストールが完了したら、[完了] をクリックする。



インストールが完了すると、デスクトップにロケーションフリープレイヤーと取扱説明書、「LocationFree RC_DATA」フォルダのショートカットが作成されます。



ロケーションフリープレイヤーを起動する

ロケーションフリープレイヤーを起動して、設定を行います。

1 パソコンのデスクトップにある (LocationFree Player J) をダブルクリックする。

または、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] - [Sony LocationFree Player J] - [LocationFree Player] をクリックします。ロケーションフリープレイヤーが起動し、「Welcome」画面が表示されます。

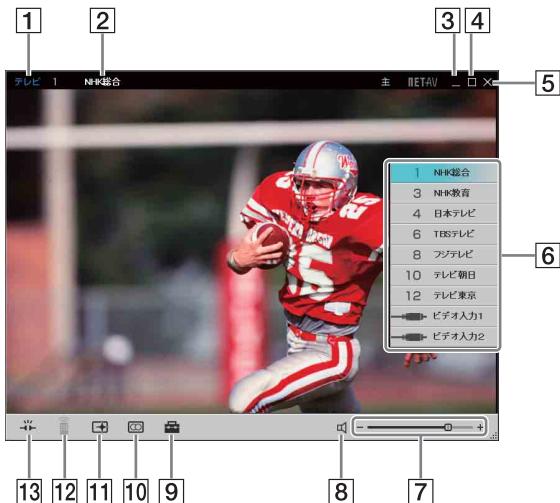
画面にしたがって設定してください。

ロケーションフリープレイヤーの使い方

ロケーションフリープレイヤー画面の各部名称と働き

ロケーションフリープレイヤーウィンドウ

通常画面



ウィンドウを縮小した場合



通常画面 (接続開始前)



ウィンドウを縮小した場合 (接続開始前)



① テレビ / ビデオ表示

② テレビのチャンネル番号と放送局名

③ 最小化ボタン

ロケーションフリープレイヤーウィンドウのサイズを最小化します。

④ 最大化 / 元に戻すボタン

ロケーションフリープレイヤーウィンドウを全画面で表示します。もう一度クリックすると、元の大きさに戻ります。

⑤ 閉じるボタン

ロケーションフリープレイヤーを終了します。

6 インデックス (☞ 15 ページ)

テレビチャンネル、ビデオ入力 1、ビデオ入力 2 を選びます。なお、リモコンを設定したときは、ビデオ入力 1、2 はそれぞれ設定した機種名の表示に変わります。

7 音量表示 / 音量調節

[+] をクリックすると音量が上がり、[-] をクリックすると下がります。また、スライダーバーを移動して調整することもできます。

8 消音

音声を消します。

消音中に「消音解除」ボタンをクリックするか、音量 [+] をクリックすると、消音を解除します。

9 設定 (☞ 19 ページ)

テレビチャンネルやリモコンの設定などをするための「設定」画面を表示します。

10 二重音声 (☞ 17 ページ)

二重音声放送時に音声を切り替えます。

二重音声放送時やステレオ放送時は、現在の状態が画面上部のバーに表示されます。

11 レート変更 (☞ 16 ページ)

映像のレート（画質）を調整する画面を表示します。

12 リモコン表示 / 非表示 (☞ 22 ページ)

ビデオ入力のリモコンが設定されているときに、設定されたリモコンを画面上に表示したり、非表示にしたりします。

13 切断

ロケーションフリーベースステーションとの接続を切断します。

14 V

ウィンドウを縮小してインデックスの下部のボタンが隠れてしまったときに表示されます。ここをクリックすると、隠れているチャンネルやビデオ入力が表示されます。

15 接続

非接続時にここをクリックすると、ベースステーションリストを表示します。ベースステーションリストが表示されているときは、ベースステーションリストを非表示にします。

💡 ちょっと一言

マウスやキーボードを使って、設定画面の表示や各種調整ができます。「マウス / キーボードから操作する」(☞ 17 ページ) をご覧ください。

画面上のリモコン

設定や接続している機器によって、表示されるリモコンが異なりますが、ここでは各リモコン共通の機能について説明します。



1 リモコン名表示

2 機種切換

1つの入力に対し、2台の機器を接続し、それぞれのリモコンを設定した場合に表示されます。HDMIを選ぶたびに表示リモコンを切り替えます。

3 閉じるボタン

画面上のリモコンを閉じます。

4 電源

つないだ機器の電源の入 / 切を行います。

ご注意

- リモコンはベースステーションに接続中に操作できます。リモコンの設定は、ベースステーションに接続していないときにも設定できますが、学習リモコンやリモコンの検索、電源入/切テストは、ベースステーションに接続しているときのみ可能です。また、学習リモコンと検索はベースステーション LF-PK20 に対応しています。
- 接続した機器に付属のリモコンと同じ使いかたをしてください。ただし、画面上のリモコンに表示されていても、接続した機器にない機能のボタンは操作できません。
- 接続した機器に付属のリモコンのボタン名と画面のリモコンのボタン名が異なることがあります。
- 一体型機器のリモコンをお使いの場合、[デッキ切換] ボタンをクリックすると、一体型機器に入っている 2 つのデッキの映像とリモコンを同時に切り替えますが、[デッキ切換] ボタンをクリックして表示されるデッキの映像と画面上のリモコンが一致しないときは  ボタンをクリックすると映像が変わります。

ベースステーションに接続する

ロケーションフリープレイヤーを起動して、ベースステーションに接続すると、テレビやビデオ、DVD などを見ることができます。使い方は、家の中で使う場合も外出先で使う場合も同じです。

ロケーションフリープレイヤーを起動する前に

ベースステーションの電源が入っていることを確認してください。また、パソコンを家の中で使う場合には家庭内 LAN に、外出先で使う場合にはインターネットにつながっていることを確認してください。

ベースステーションへの接続を開始する

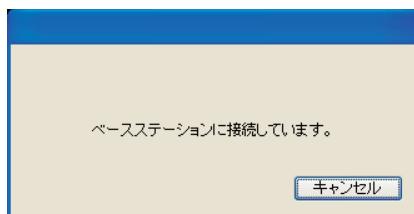
- 1 パソコンのデスクトップにある  (LocationFree Player J) をダブルクリックする。
- または、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] – [Sony LocationFree Player J] – [LocationFree Player] をクリックします。

2 ベースステーションリストから接続したいベースステーションのニックネームをクリックする。



ここを選びます。

以下の画面が表示され、ベースステーションへの接続を開始します。



接続が完了すると、テレビが映ります。

ベースステーションリストの説明



① プロパティボタン

リストで選択したベースステーションのプロパティを表示します。プロパティの詳細については「その他の設定」をご覧ください。

② ベースステーションリスト

登録済みのベースステーションのリストが表示されます。リスト中のニックネームをクリックすると、そのベースステーションへの接続を開始します。

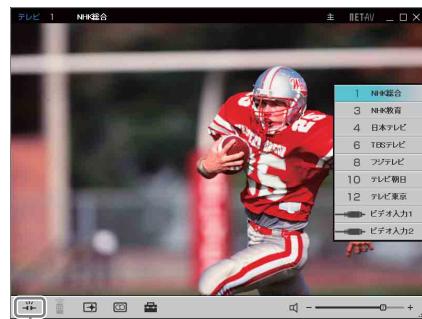
③ 新しいベースステーション

新しいベースステーションに登録するための設定を開始します。詳細については「その他の設定」をご覧ください (☞ 31 ページ)。

視聴を終了する

ベースステーションとの接続を終了する

画面内をクリックし、画面左下の「切断」をクリックします。



ロケーションフリー・プレイヤーを終了する

画面内を選んで画面上部のバーを表示させ、画面右上の×（閉じる）ボタンをクリックします。

ロケーションフリープレイヤーでテレビ/ビデオを見る

テレビを見る

インデックスで見たいチャンネルを選択する

インデックスを表示し、見たいチャンネルをクリックします。インデックスと上下のバーは、画面操作後約5秒で自動的に消えます。ただし、上下バーとインデックスにカーソルがあるときは、上下バーとインデックスは表示され続けます。

- 1 ロケーションフリープレイヤーの画面内をクリックする。
インデックスが表示されます。

ご注意

ベースステーションに接続していないときは、画面内をクリックしてもインデックスは表示されません。

- 2 見たいチャンネルをクリックする。



選んだテレビチャンネルが表示されます。

キーボードで選ぶ

↑キーや↓キーを使って、チャンネルを順送りで選べます。↑キー（チャンネル+）または↓キー（チャンネル-）を押すたびに、チャンネルが順番に変わります。

ビデオを見る

インデックスで見たいビデオ入力を選択する

インデックスを表示し、見たいビデオ入力をクリックします。インデックスと上下のバーは、画面操作後約5秒で自動的に消えます。ただし、上下バーとインデックスにカーソルがあるときは、上下バーとインデックスは表示され続けます。

- 1 ロケーションフリープレイヤーの画面内をクリックする。

インデックスが表示されます。

ご注意

ベースステーションに接続していないときは、画面内をクリックしてもインデックスは表示されません。

- 2 見たいビデオ入力をクリックする。



選んだビデオ入力が表示されます。

画面リモコンでベースステーションに接続された機器を操作する

リモコン設定を行うと（☞ 22 ページ）、ビデオや DVD などの操作を画面上のリモコンで行えます。

映像のレートを調整する

通信状態に応じて、最適な映像を見られるよう調整します。

通常は、「自動」を選ぶと通信状態に応じた最適な映像のレートに設定されます。手動でレートを選択する場合は、高い（数字の大きい）レートを選ぶほど画質がよくなりますが、より大きい帯域を必要とするため、帯域が狭い場合には映像が止まりがちになります。

1 画面下の[レート変更]をクリックする。

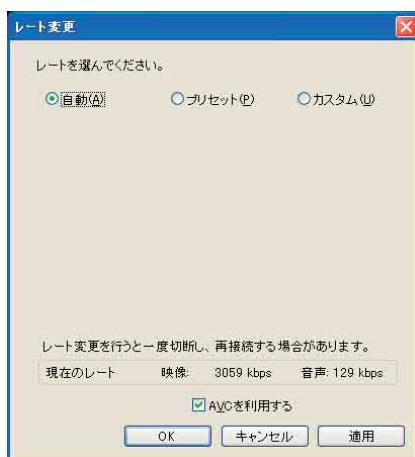
「レート変更」画面が表示されます。

2 [自動]または[プリセット]、[カスタム]をクリックする。

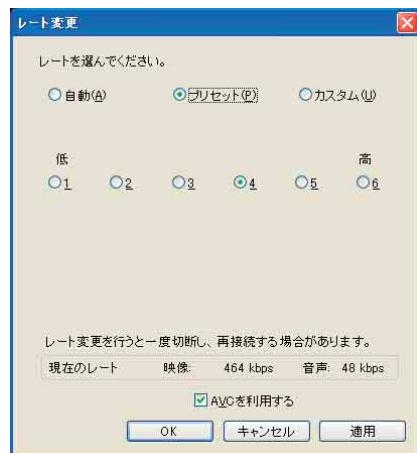
お買い上げ時は [自動] に設定されています。

各設定によって表示内容が異なります。

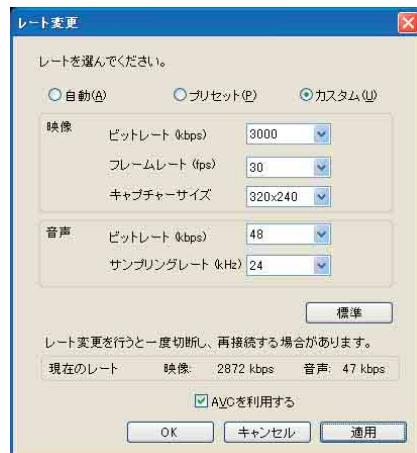
自動を選んだとき



プリセットを選んだとき



カスタムを選んだとき



各項目の値をそれぞれ自由に設定でき、[標準] を選ぶとお買い上げ時の設定に戻ります。

ご注意

- レートの値は目標値であり正確にそのレートになるわけではありません。映像によつてはレートが大きくなる場合があります。
- レートを変更すると、切断 / 再接続が起こる場合があります。
- LF-PK1 と接続した場合、一部使えない機能があります。

ちょっと一言

「AVC を利用する」のチェックをはずすと CPU 負荷が低減される場合があります。

3 [OK]または[適用]をクリックする。

[適用] をクリックすると、更新された現在のレートを確認することができます。

その他の操作

音声を切り換える[二重音声]

二か国語放送など二重音声放送のときに、聞きたい音声を選べます。

画面下の[二重音声]をくり返しクリックする。

クリックするたびに、「主」→「副」→「主／副」→「主」の順に変わります。

ちょっと一言

ビデオ入力につないだ機器の二重音声切り換えは、つないでいる機器に付属のリモコンで行ってください。画面上のリモコンから操作できる機器もあります。

音量を調節する

画面右下の【音量+/-】またはスライダーを使って、音量を調節します。



キーボードの←キー（音量-）や→キー（音量+）を使って調節することもできます。

ちょっと一言

【音量+/-】を調整しても好みの音量にならないときは、パソコンのボリュームを調整してください。

マウス/キーボードから操作する

パソコンのマウスやキーボードで、ロケーションフリープレイヤーの以下の操作ができます。

マウスでの操作

操作	
クリック	ウィンドウ内をクリックすると、インデックスを表示します。
右クリック	ウィンドウで右クリックすると、右クリックメニューが表示されます。

右クリックメニュー

メニュー	操作
接続 / 切断	接続：ベースステーションに接続します。 切断：ベースステーションとの接続を切断します。
リモコン表示 / 非表示	ビデオ入力のリモコンが設定されているときに、設定されたリモコンを画面上に表示したり、非表示にしたりします。
設定	各種設定をするための「設定」画面を表示します。
レート変更	通信状態に応じて、最適な映像が見られるように調整できます。
二重音声	二重音声放送時に音声を切り替えます。
消音	音声を消します。 消音中に【消音】をもう一度選ぶか、音量調節をすると、消音を解除します。
音量 +	音量を上げます。
音量 -	音量を下げます。
画面最前面に表示	ロケーションフリープレイヤーのウィンドウを最前面に表示します。
取扱説明書	取扱説明書を表示します。
バージョン情報	ロケーションフリープレイヤーのバージョン情報を表示します。
シリアルキーの更新 *	ロケーションフリープレイヤーのシリアルキーを更新します。
アプリケーションの終了	ロケーションフリープレイヤーを終了します。

- * ロケーションフリープレイヤーをインストールするときにシリアルキーを空欄にした場合にのみ表示されます。なおシリアルキーを更新すると、機器登録をやり直す必要があります。

キーボードでの操作

キー	操作
Ctrl + W または Alt + F4	ロケーションフリープレイヤーを終了します。
F1	取扱説明書を表示します。
F5 または Ctrl + S	ベースステーションとの接続 / 切断を切り替えます。
F6 または Ctrl + R	ビデオ入力のリモコンが設定されているときに、設定されたリモコンを画面上に表示したり、非表示にしたりします。
F7 または Ctrl + L	レート変更画面を表示します。
F8 または Ctrl + M	音声を消します。 消音中にもう一度操作するか、音量+をすると、消音を解除します。
F12 または Ctrl + P	各種設定をするための「設定」画面を表示します。
← →	音量を調節します。 ←キーが音量-、→キーが音量+になります。
↑ ↓	チャンネルを順送りで切り替えます。 ↑キーがチャンネル+、↓キーがチャンネル-になります。
Alt + スペース	画面表示に関するメニューを表示します。

ロケーションフリープレイヤーの設定

テレビ/ビデオに関する設定を行う

テレビチャンネルやリモコンの設定をします。

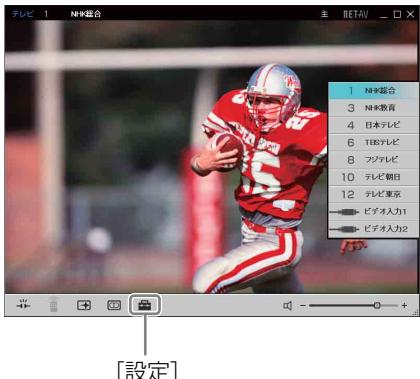
テレビチャンネルを設定する

ロケーションフリーベースステーションLF-PK20をお使いの場合は、ロケーションフリープレイヤーをベースステーションに登録したときに、画面に従って設定すればそのままお使いになります。設定した内容を変更したい場合や、LF-PK1をお使いの場合は、以下の手順で設定を変更してください。

テレビのチャンネルは、地域を選ぶだけで設定されます。また、必要に応じて手動で設定し直すこともできます（☞ 20 ページ）。

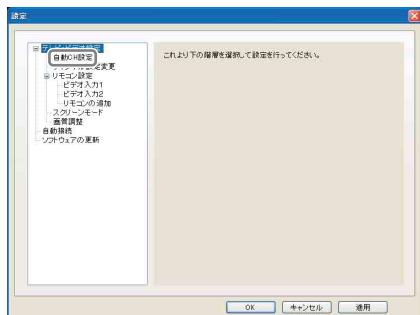
地域を選択して設定を行う

1 画面内をクリックし、画面下の[設定]をクリックする。



「設定」画面が表示されます。

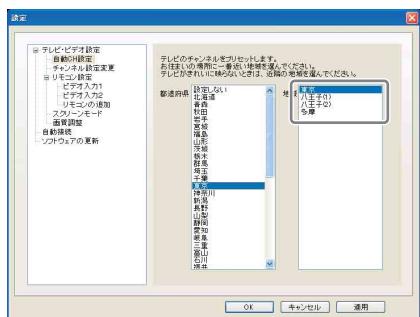
2 [テレビ・ビデオ設定]の下にある[自動 CH 設定]を選ぶ。



「自動 CH 設定」画面が表示されます。

3 お住まいの都道府県と、お住まいの場所に一番近い地域を選ぶ。

左側の都道府県一覧から都道府県を選ぶと、右側に地域一覧が表示されます。



4 [OK]または[適用]をクリックする。

[OK]をクリックすると設定が有効になります、「設定」画面が閉じます。

[適用]をクリックすると、「設定」画面が閉じずに、設定が有効になります。

チャンネルが自動設定されます。

ちょっと一言

- ・テレビがきれいに映らない場合は、手順 3 で近くの別の地域を選び直してください。
- ・それでもテレビが映らない場合は、手動でテレビチャンネル設定を変更してください（☞ 20 ページ）。

ご注意

ホームターミナルを使わずにケーブルテレビ (C13 ~ C63) を設定する場合は、手動設定でチャンネルを追加してください (☞ 20 ページ)。

テレビチャンネルを手動で設定する

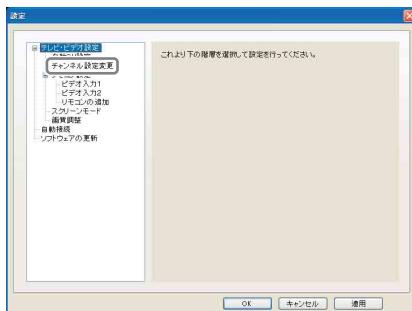
受信するテレビチャンネルを手動で設定できます。また、チャンネルの自動設定をした後に、チャンネルを追加・取り消ししたり、放送局名を変更したりできます。

本機で受信可能なチャンネル

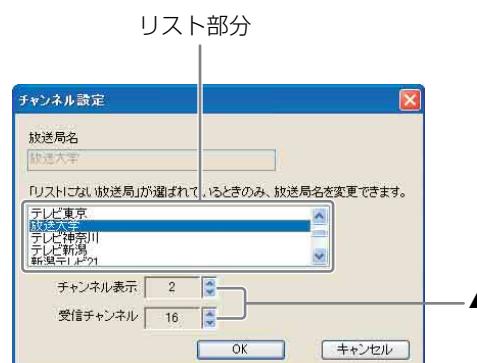
VHF 放送 : 1 ~ 12 チャンネル
UHF 放送 : 13 ~ 62 チャンネル
ケーブルテレビ : C13 ~ C63 チャンネル

チャンネル設定を変更する**1 画面内をクリックし、画面下の【設定】をクリックする。**

「設定」画面が表示されます。

2 「テレビ・ビデオ設定」の下にある【チャンネル設定変更】を選ぶ。**3 変更したいテレビチャンネルを選んでから【編集】をクリックするか、リストをダブルクリックする。**

「チャンネル設定」画面が表示されます。

4 リストの中からインデックスに表示したい放送局名を選ぶ。

「チャンネル表示」と「受信チャンネル」を変更する場合は、[▲] または [▼] を使って数字を変更します。

「チャンネル表示」とは

ロケーションフリープレイヤーの画面上部やインデックスに表示するテレビチャンネルの番号です。

「受信チャンネル」とは

新聞のテレビ欄などに記載されているチャンネルです。

ちょっと一言

- ケーブルテレビのときは、チャンネル番号の前に「C」の付いた番号を選びます。
- 「受信チャンネル」に「--」(1の前またはC63の次)を表示すると、テレビチャンネルを受信しなくなります。
- 追加したい放送局名がリストの中にはないときは「放送局名を編集する」(☞ 21ページ)を行います。

5 [OK]をクリックする。

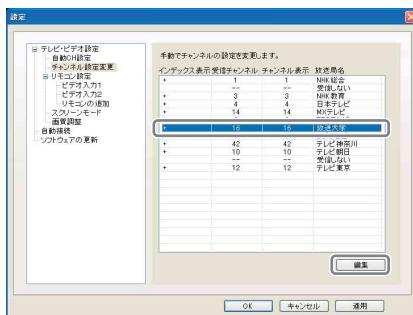
「設定」画面に戻ります。

6 設定画面の[OK]をクリックして、設定画面を閉じる。

見ないチャンネルを消去する

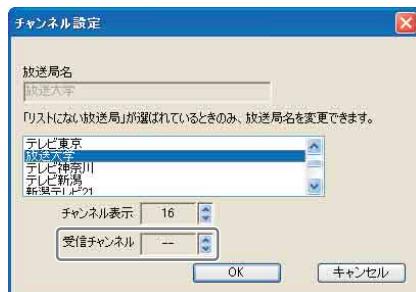
設定したテレビチャンネルの中から、見ないテレビチャンネルを消去します。消去したチャンネルをもう一度受信するには、自動で設定し直すか(☞ 19ページ)、「チャンネル設定を変更する」(☞ 20ページ)にしたがって設定し直してください。

1 「チャンネル設定変更」画面を表示し(☞ 20ページ)、消去したいテレビチャンネルを選んで[編集]をクリックするか、ダブルクリックする。



「チャンネル設定」画面が表示されます。

2 「受信チャンネル」の[▲]/[▼]で[--]を選び、[OK]をクリックする。



「設定」画面に戻ります。

選んだチャンネルが消去され、「放送局名」が「受信しない」に変わります。

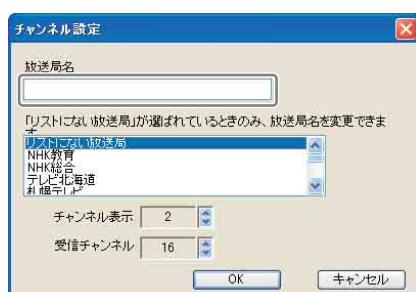
3 設定画面の[OK]をクリックして、設定画面を閉じる。

放送局名を編集する

放送局名のリスト中に追加したい放送局名がないときは、好みの放送局名を入力して、インデックスに表示できます。

1 「チャンネル設定を変更する」(☞ 20ページ)の手順1~3で「チャンネル設定」画面を表示する。

2 リストの中から「リストにない放送局」を選び、「放送局名」に放送局名を入力する。



⌚ ちょっと一言

「チャンネル表示」と「受信チャンネル」が「--」のときは、[▲] / [▼] で受信チャンネルを設定してください。

3 [OK]をクリックする。

「設定」画面に戻ります。

4 設定画面の[OK]をクリックして、設定画面を閉じる。

画面リモコンの設定を行う

ベースステーションにつないだビデオやDVDなどの機器を、画面上のリモコンで操作するための設定を行います。

各機器やAVマウスの接続については、ベースステーション編「②ベースステーションの配線を行う」をご覧ください。

ベースステーションLF-PK20をお使いの場合は、ロケーションフリープレイヤーをベースステーションに登録したときに、画面に従って設定すれば、そのままお使いになれます。設定した内容を変更したい場合や、LF-PK1をお使いの場合は、以下の手順で設定を変更してください。

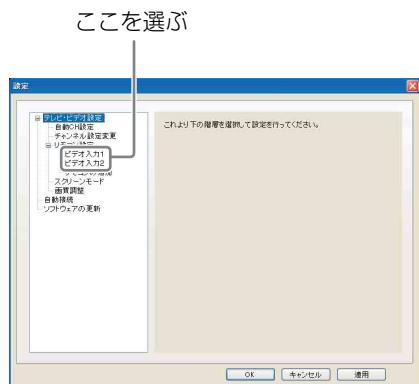
⌚ ちょっと一言

- すでにリモコンを設定してあるベースステーションにパソコンを登録した場合は、画面リモコンの設定は不要です。すでに設定されているリモコンの情報を共有します（LF-PK20のみ）。ただし、学習したリモコンデータとダウンロードした追加リモコンデータは共有されません。デスクトップにある「LocationFree RC_DATA」フォルダにあるデータを、他のパソコンにコピーしてください。
- DVDレコーダーなどの入力にチューナーをつないでいるときは、チューナーのリモコンも設定できます。[>>]をクリックして設定してください（「メーカーリストと機種リストから手動で選択する」[23ページ](#)の手順2）。

1 画面内をクリックし、画面下の[設定]をクリックする。



2 [リモコン設定]の下にある[ビデオ入力1]または[ビデオ入力2]を選ぶ。機器をつないだ方のビデオ入力を選んでください。



リモコンの設定には、下記の3通りの方法があります。

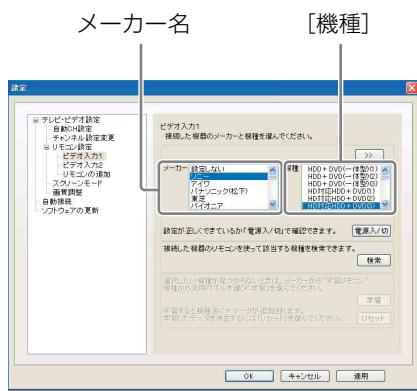
- メーカーリストと機種リストから手動で選択する（[23ページ](#)）
 - ビデオ機器のリモコンを使って選択する（[23ページ](#)）
 - 学習リモコンを設定する（[24ページ](#)）
- 以降の設定については、それぞれの方法の手順2以降にしたがってください。

メーカーリストと機種リストから手動で選択する

LF-PK20 以外のベースステーションをお使いの場合は、次の手順でメーカー名と機種を選択し、動作確認を行ってください。

1 「画面リモコンの設定を行う」(☞ 22 ページ)の手順 1 ~ 2 を行う。

2 つないだ機器のメーカー名と機種を選ぶ。



メーカー名を選ぶと、機種が表示されます。

3 [電源入/切]をクリックして、正しく設定されているかどうか確認する。

設定が正しければ、[電源入/切] をクリックするたびに、つないだ機器の電源が入/切します。

[電源入 / 切] を何回かクリックしてもつないだ機器の電源が入 / 切しない場合は、メーカー や機種が正しく選ばれているか、AV マウスの設置が正しいかを確認してください。

💡 ちょっと一言

この確認は、ベースステーションに接続しているときだけ行えます。

4 設定画面の[OK]をクリックして、設定画面を閉じる。

ビデオ機器のリモコンを使って選択する

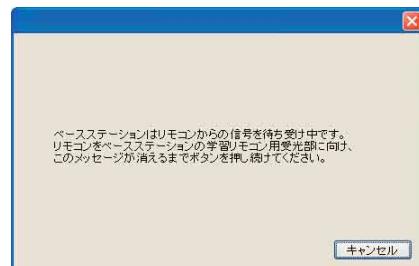
LF-PK20をお使いの場合は、お使いのビデオ機器のリモコンの信号をベースステーションに向かって発光して、機器メーカーと機種の候補を検索することができます。お使いのビデオ機器のリモコンを用意して、以下の手順で検索を行ってください。

ご注意

検索はベースステーションに接続しているときだけ行えます。

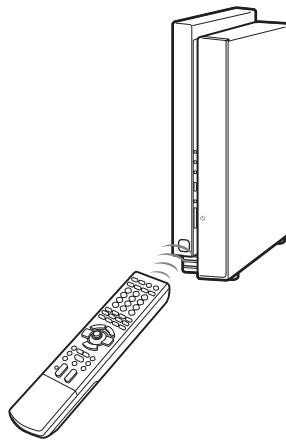
1 「画面リモコンの設定を行う」(☞ 22 ページ)の手順 1 ~ 2 を行う。

2 「メーカーリストと機種リストから手動で選択する」(左上)の手順 2 で [検索] をクリックする。



リモコン信号待ち受け画面が表示されます。

3 お使いのビデオ機器のリモコンをベースステーションの学習リモコン用受光部に向けて、リモコンのボタンを押す。



ご注意

- リモコンはベースステーションの学習リモコン用受光部から 2.5 ~ 5cm まで近づけてください。
- 待ち受け中のメッセージが消えるまで、リモコンのボタンは押し続けてください。また、ボタンを押している間はリモコンを動かさないようにしてください。
- うまくいかないときは、学習リモコン用受光部に対するリモコンの位置を確認してからやり直してください。
- 直射日光のある場所や、照明器具の下などは避けてください。ノイズが入る原因となります。
- うまくいかないときは、リモコンの電池を新しいものに取り替えてからやり直してください。

メーカー名と機種の候補リストが表示されます。リモコンのコードが取得されるたびに候補リストが更新されます。

ちょっと一言

【再生】などの共通のボタンよりも、そのリモコンに特有のボタン（デジタル放送のカラーボタンなど）を押すと早く検索できます。

4 リストの中からリモコンを選ぶ。



5 [電源入/切]をクリックして、正しく設定されているかどうか確認する。

設定が正しければ、[電源入/切]をクリックするたびに、つないだ機器の電源が入/切します。

[電源入/切]を何回かクリックしてもつなないだ機器の電源が入/切しない場合は、AVマウスの設置が正しいかを確認してください。

ちょっと一言

この確認は、ベースステーションに接続しているときだけ行えます。

6 設定画面の[OK]をクリックして、設定画面を閉じる。

学習リモコンを設定する

お使いのビデオ機器がリストにない場合は、以下の手順でリモコンデータを作成してください。

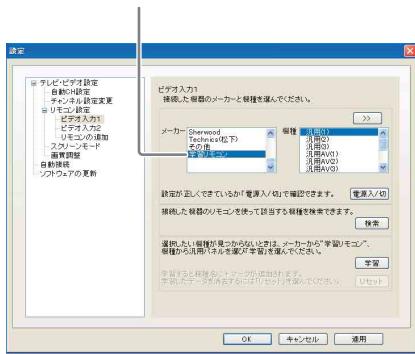
ご注意

学習リモコンはベースステーションに接続しているときだけ操作できます。

1 「画面リモコンの設定を行う」(☞ 22 ページ)の手順 1 ~ 2 を行う。

2 メーカーリストから「学習リモコン」を選ぶ。

ここを選ぶ

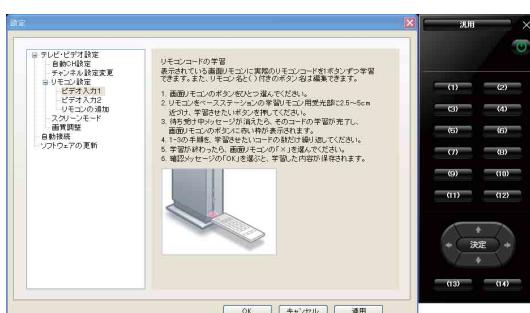


3 機種リストの汎用パネルからどれか1つを選ぶ。

機種リスト

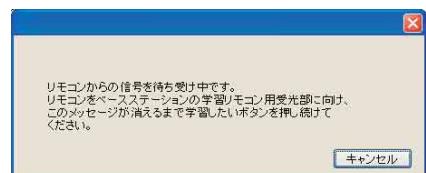


4 [学習]をクリックする。



学習画面とリモコンパネルが表示されます。

5 リモコンパネルから、学習させたいボタンを選ぶ。



リモコン信号の待ち受け画面が表示されます。

ちょっと一言

() 付きのボタンは、ボタン名を編集することができます。ボタンを選ぶと、ボタン名を編集する画面が表示されます。ボタン名を入力して [OK] をクリックすると、リモコン信号の待ち受け画面が表示されます。

6 お使いのビデオ機器のリモコンをベースステーションの学習リモコン用受光部に向けて、学習させたいボタンを押す。

学習できると、リモコン信号待ち受け画面が閉じて、リモコンパネルのボタンに学習済みを示す赤枠が表示されます。

ご注意

- リモコンはベースステーションの学習リモコン用受光部から2.5～5cmまで近づけてください。
- 待ち受け中のメッセージが消えるまで、リモコンのボタンは押し続けてください。また、ボタンを押している間はリモコンを動かさないようにしてください。
- うまくいかないときは、リモコンの電池を新しいものに取り替えてからやり直してください。

7 学習させたいボタン全部について、手順6～7を繰り返す。

学習済みの赤枠が表示されたボタンについても、何度でも学習をやり直せます。

パネルの名前を変えたいときは、パネル名をクリックするとパネル名編集画面が表示されます。新しいパネル名を入力して[OK]をクリックしてください。

8 学習が終わったら、画面リモコンの右上の×(閉じる)ボタンをクリックする。

確認メッセージが表示されます。

9 [OK]をクリックする。

学習が終了すると、機種リストの機種名に「+」マークが表示されます。

10 設定画面の[OK]をクリックして、設定画面を閉じる。**ご注意**

- 学習した内容を消去するには、消去したい機種を選び、[リセット]をクリックしてください。

- 学習がうまくいかないときは、学習リモコン用受光部に対するリモコンの位置を確認してからやり直してください。
- 直射日光のあたる場所や、照明器具の下などは避けて学習してください。ノイズが入る原因となります。
- 学習を行ったあとは、正しく動作するかどうか、ビデオ入力1/ビデオ入力2から実際に画面リモコンを表示させて、確認してください。

追加リモコンデータをダウンロードする

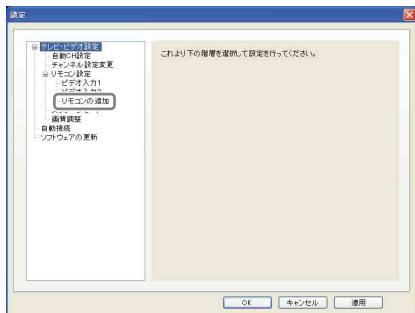
お使いのビデオ機器がリストにない場合は、お使いの機器のリモコンデータを追加リモコンデータダウンロードサービスのホームページからダウンロードすることができます。

ダウンロード前にご確認ください

ロケーションフリープレイヤーをインストールすると、デスクトップに「LocationFree RC_DATA」フォルダのショートカットが作成されます（☞10ページ）。

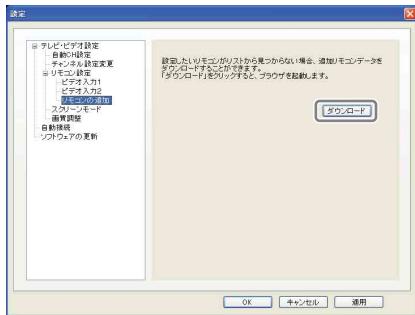
1 画面内をクリックし、画面下の[設定]をクリックする。

2 [リモコン設定]の下にある[リモコンの追加]を選択。



リモコンの追加設定画面が表示されます。

3 [ダウンロード]をクリックする。



追加リモコンデータダウンロードサービスのホームページが開きます。

4 追加リモコンデータダウンロードサービスのホームページから、お使いの機器のリモコンデータファイルをダウンロードする。

5 ダウンロードしたファイルを「LocationFree RC_DATA」フォルダに保存する。

6 ロケーションフリープレイヤーを終了してから、再び起動し、リモコンの設定を行う。

リモコン設定はメーカーリストと機種リストから手動で選択する（☞ 23 ページ）か、ビデオ機器のリモコンを使って選択する（☞ 23 ページ）ことができます。

ちょっと一言

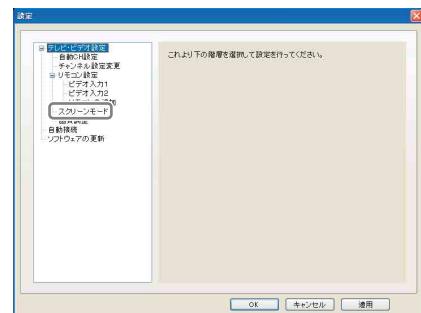
- 追加リモコンデータをダウンロードするには、お使いのパソコンをインターネットに接続している必要があります。
- 詳細な情報、設定については、ロケーションフリーサポートページをご覧ください（<http://www.sony.co.jp/locationfree/QA/>）。

スクリーンモードの設定を行う

ビデオ入力 1 / ビデオ入力 2 に対するロケーションフリープレイヤーのアスペクト比を変更します。

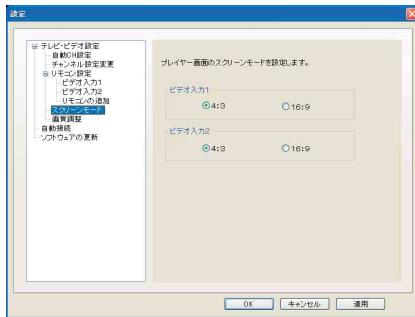
1 画面内をクリックし、画面下の[設定]をクリックする。

2 [テレビ・ビデオ設定]の下にある[スクリーンモード]を選択。



スクリーンモード設定画面が表示されます。

- 3 それぞれのビデオ入力に対して [4:3] または [16:9] を選ぶ。



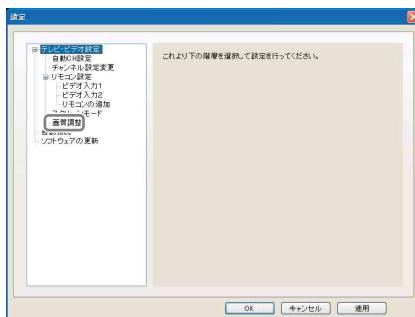
- 4 設定画面の [OK] をクリックして、設定画面を閉じる。

画質の調整を行う

画質の調整を行います。この調整は、テレビ / ビデオ入力 1 / ビデオ入力 2 のすべてに共通の設定になります。

- 1 画面内をクリックし、画面下の [設定] をクリックする。

- 2 [テレビ・ビデオ設定] の下にある [画質調整] を選ぶ。



画質調整画面が表示されます。

ちょっと一言

画質調整は、ベースステーションに接続しているときだけ行えます。(LF-PK20のみ)

- 3 スライダーバーをドラッグするか、 [-] [+] または [赤] [緑] をクリックして画質を調整する。

[標準] をクリックすると、全項目が標準値に戻ります。調整できる項目は、以下のとおりです。



項目	[-] を押すと	[+] を押すと
ピクチャー	明暗の差が小さくなる	明暗の差が大きくなる
明るさ	暗くなる	明るくなる
色の濃さ	薄くなる	濃くなる
シャープネス	映像の輪郭がやわらかくなる	映像の輪郭がくっきりする

項目	[赤] を押すと	[緑] を押すと
色合い	赤みがかる	緑がかる

- 4 設定画面の [OK] をクリックして、設定画面を閉じる。

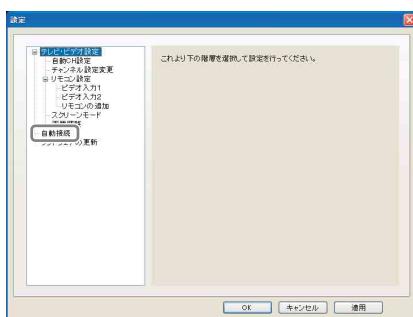
その他の設定

自動接続

ロケーションフリープレイヤーを起動する際、前回接続したベースステーションに自動接続するように設定できます。

- 1 画面内をクリックし、画面下の[設定]をクリックする。

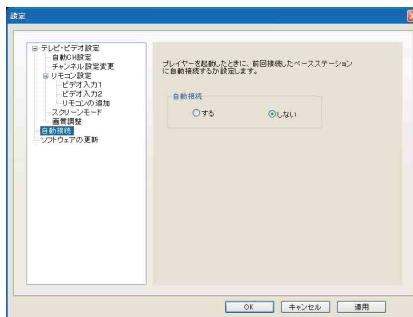
- 2 [自動接続]を選ぶ。



自動接続設定画面が表示されます。

- 3 自動接続を[する]に設定する。

[する]に設定すると、ロケーションフリープレイヤー起動時に、前回接続したベースステーションに自動接続します。お買い上げ時は[しない]に設定されています。



- 4 設定画面の[OK]をクリックして、設定画面を閉じる。

ちょっと一言

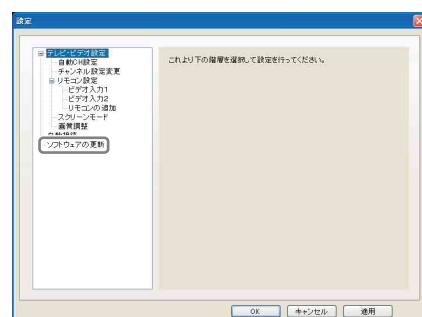
自動接続を「する」に設定すると、ロケーションフリープレイヤーを起動時にベースステーションリストは表示されなくなります。ベースステーションの追加やプロパティからベースステーション設定を行いたいときは、ベースステーションに接続中に画面内をクリックし、画面下の[切断]ボタンをクリックして、ベースステーションへの接続を切断してください。[接続]ボタンをクリックすると、ベースステーションリストが表示されます。

ソフトウェアの更新

ロケーションフリープレイヤーの最新バージョンがあるか、バージョンアップサーバーに接続して、確認することができます。

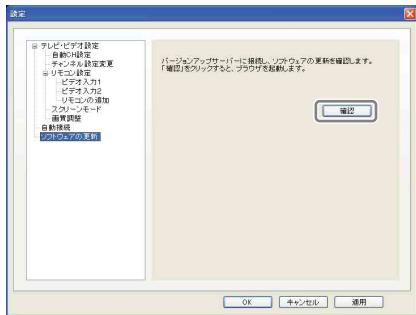
- 1 画面内をクリックし、画面下の[設定]をクリックする。

- 2 [ソフトウェアの更新]を選ぶ。



ソフトウェアの更新設定画面が表示されます。

3 [確認]をクリックする。



[確認] をクリックすると、自動的にブラウザを起動します。

更新するソフトウェアが確認できると、バージョンアップサイトへ自動的にジャンプします。

💡 ちょっと一言

ソフトウェアの更新を確認するには、お使いのパソコンをインターネットに接続している必要があります。

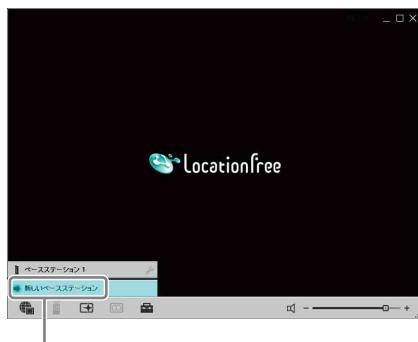
接続するベースステーションを追加登録する(機器登録)

以下の手順で2台目以降のベースステーションに機器登録してください。

機器登録する

1 ベースステーションリストを表示する。

2 [新しいベースステーション]をクリックする。



ここを選ぶ

設定を開始します。画面の指示にしたがって、ベースステーションを追加してください。

インターネット経由での機器登録

実家などに設置しているベースステーションに、離れた場所から機器登録する場合、インターネット経由で機器登録することができます。

1 「機器登録する」(☞左記)の手順1~2を行う。

2 表示される画面にしたがって進み、「遠隔地から自宅のベースステーションに登録する(インターネット経由で機器登録する場合)」を選ぶ。

インターネット経由での機器登録に必要な情報を入力する画面が表示されます。

3 機器登録情報を入力するか、「機器登録用ファイル」を画面にドラッグ&ドロップし、「登録」ボタンをクリックする。



💡 ちょっと一言

- インターネット経由での機器登録に必要な情報は、登録したいベースステーションに付属の「かんたん準備ガイド」のシールに記載されています。または、ベースステーション設定画面の「機器登録」画面でダウンロードした「機器登録用ファイル」を画面にドラッグ&ドロップすると、自動で入力することができます。機器登録用ファイルの取得について、詳しくはベースステーション編「ベースステーションの詳細設定を行う」をご覧ください。
- インターネット経由での機器登録を行うには、ご自宅に設置しているベースステーションのセットアップモード /NetAV ランプが消灯している必要があります。オレンジ色に点灯している場合は、ベースステーションが外からアクセスできない状態になっている可能性があります。ベースステーションを設置しているご自宅側にて、ベースステーション設定画面から NetAV テストを行い、必要な設定を行ってください。NetAV テストについて、詳しくはベースステーション編「手動で NetAV テストを行う」をご覧ください。

4 [次へ]をクリックし、表示される画面にしたがって設定する。

ベースステーションのニックネームを変更する

リストに表示されるベースステーションのニックネームを変更できます。

1 名前を変更したいベースステーションの をクリックする。



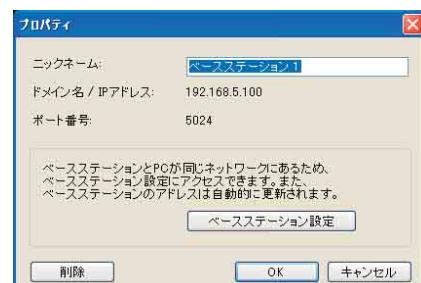
ここを選ぶ

ベースステーションのプロパティが表示されます。

ベースステーションに接続しているときは、一度接続を切斷してください。

2 [ニックネーム]に新しい名前を入力する。

32 文字以内で新しいニックネームを入力します。

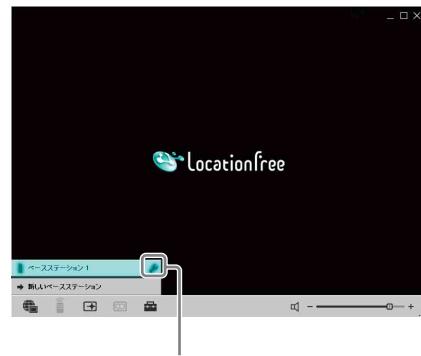


- 3 設定画面の[OK]をクリックして、設定画面を閉じる。

ベースステーションの登録を削除する

ベースステーションの登録を削除できます。

- 1 削除したいベースステーションの  をクリックする。

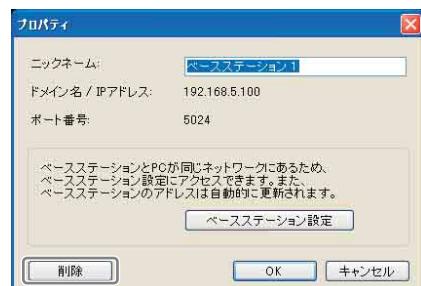


ここを選ぶ

ベースステーションのプロパティが表示されます。

ベースステーションに接続しているときは、一度接続してください。

- 2 [削除]をクリックする。



確認画面が表示されます。

- 3 [OK]をクリックする。

ベースステーションが削除されて、確認画面とプロパティ画面が閉じます。

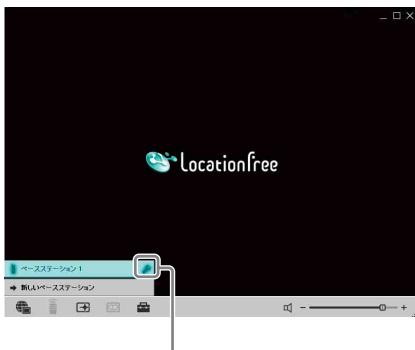
ベースステーションの設定画面を開く

ブラウザを起動し、ベースステーションの設定画面を開きます。ベースステーションの設定画面の詳細については、お使いのベースステーションの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

ベースステーション設定は、ベースステーションとパソコンが同じ LAN 上にあるときだけ行えます。同じ LAN 上にない場合は、「ベースステーション設定」はクリックできません。

1 設定画面を開きたいベースステーションの をクリックする。

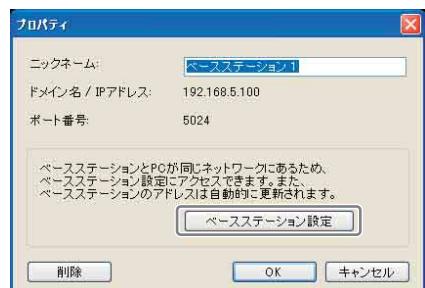


ここを選ぶ

ベースステーションのプロパティが表示されます。

ベースステーションに接続しているときは、一度接続を切断してください。

2 [ベースステーション設定]をクリックする。



設定画面が表示されます。

ロケーションフリー プレイヤーのアンイ ンストール

[スタート]をクリックし、[すべてのプロ
グラム] – [Sony LocationFree Player
J] – [LocationFree Player のアンイン
ストール]を選ぶ。

以降、画面の指示にしたがって、アンインス
トルを行います。

困ったときは

下記のリストの内容を確認してください。それでも正常に動作しないときは、ロケーションフリーランダーマーサポートセンター（裏表紙）にご相談ください。

ロケーションフリープレイヤーのインストール

症状	対処のしかた
インストールできない。	<ul style="list-style-type: none">ロケーションフリープレイヤーをインストールするときは、管理者権限を持つユーザー アカウントで Windows にログオンする必要があります。インストールを行う前に、管理者権限を持つユーザー アカウントで Windows にログオンしてください。パソコンがロケーションフリープレイヤーをインストールするための性能を満たしていますか？（☞ 42 ページ）ロケーションフリープレイヤー（LFA-PC2）をインストールしている場合は、アンインストールしてから LFA-PC20 をインストールしてください。

ロケーションフリープレイヤー

症状	対処のしかた
パソコンをベースステーションに登録できない。	<ul style="list-style-type: none">ワイヤレスまたはルーター経由でパソコンをベースステーションに接続してから、ベースステーションをセットアップモードにしてください。複数のパソコンから 1 台のベースステーションに接続するときは、パソコンにはそれぞれ別のシリアルキーが必要です。同じ LAN 上にないベースステーションに登録するときは、インターネット経由での機器登録に必要な情報を準備してください。インターネット経由での機器登録に必要な情報については、ベースステーション（LF-PK20）に付属の「かんたん準備ガイド」のシール、またはベースステーション設定の「現在の状態」で確認することができます。そのほか、ベースステーション設定画面の「機器登録」画面から、インターネット経由での機器登録に必要な「機器登録用ファイル」を取得し、ファイルを利用して登録する方法もあります（☞ 31 ページ）。

症状	対処のしかた
家では接続できたのに外出先でベースステーションに接続できない。	<ul style="list-style-type: none"> • ベースステーションのセットアップモード/NetAV ランプがオレンジ色に点灯していませんか？手動で NetAV テストを行ってください（☞ ベースステーション編の「手動で NetAV テストを行う」）。 • NetAV の設定は正しいですか？（☞ ベースステーション編の「ベースステーションの設定」） • ベースステーションやルーターなど、接続している機器の電源は入ってますか？ • プロキシサーバー経由でベースステーションへの接続はできません。 • ベースステーション側の機器登録リストから、今お使いの機器が削除されてませんか？ベースステーション設定の機器登録リストを確認してください。 • ベースステーションの初期化を行いましたか？行った場合は、機器登録の情報が削除されます。再度、機器登録からやり直してください。
シリアルキーの更新ができない。	<ul style="list-style-type: none"> • Windows XP の場合は、管理者アカウントでのログインが必要です。管理者アカウントでログインしてから、シリアルキーを更新してください。 • Windows Vista の場合は、管理者として実行する必要があります。管理者として実行してから、シリアルキーを更新してください。

映像全般

症状	対処のしかた
色がつかない、おかしい。	ベースステーションに AV ケーブルおよびアンテナ線が正しく接続されているか確認してください。
画像は出るが音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> • ロケーションフリープレイヤーの音量が下がりきっていないか確認してください。 • パソコンの音量が最小またはミュートになっていないか確認してください。
画像が映らない。	使用環境に応じて、「家の中でテレビを見る」（☞ 39 ページ）または「外出先からテレビを見る」（☞ 40 ページ）での対処のしかたを確認してください。
画像がひんぱんに止まってしまう。	使用環境に応じて、「家の中でテレビを見る」（☞ 39 ページ）または「外出先からテレビを見る」（☞ 40 ページ）での対処のしかたを確認してください。
ブロック状に見えることがある。	画像処理によるもので、故障ではありません。
レート変更時、画像が乱れる。	画像処理によるもので、故障ではありません。
通常のご利用時と比べ、画像や音がおかしくなった。	いったん切断し、再度ベースステーションに接続してください。
画像が歪む。	パソコンのビデオカード（グラフィックスカード）のドライバーを確認してください（☞ 42 ページ）。
レートを切り換えると切断される。	レートを変更すると、いったん切断し、再接続する場合があります。故障ではありません。

症状	対処のしかた
カスタムで設定したレートにならない。	レートの値は目標値であり、正確にそのレートになるわけではありません。また、映像によってはレートが大きくなる場合があります。
テレビ	
症状	対処のしかた
画像が歪む。	パソコンのビデオカード（グラフィックスカード）のドライバーを最新にしてください（☞ 42 ページ）。
テレビのチャンネルが 1 つも映らない（砂嵐のような画面が表示される）。	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ接続ケーブルをベースステーションにしっかりとつなげてください（☞ ベースステーション編の「② ベースステーションの配線を行う」）。 自動 CH 設定で近隣の違う地域を選び直してみてください（☞ 19 ページ）。 「チャンネル設定変更」画面で受信チャンネルを変更してください（☞ 20 ページ）。
特定のチャンネルだけが映らない。	「チャンネル設定変更」画面で受信チャンネルを変更してください（☞ 20 ページ）。
ケーブルテレビのチャンネルが正しく映らない。	ベースステーションでは、C13～C63 チャンネルに対応しています。それ以外のチャンネルやスクランブルがかかっているチャンネルをご覧になりたいときは、ホームターミナルをベースステーションのビデオ入力端子に接続してください。
画像が二重三重になる。	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ接続ケーブルをベースステーションにしっかりとつなげてください（☞ ベースステーション編の「② ベースステーションの配線を行う」）。 アンテナの位置、方向、角度を調節してください。
雪が降るような画面、薄い画面。	<ul style="list-style-type: none"> アンテナがこわれていたり曲がったりしていないか確認してください。 ベースステーションがアンテナケーブルでアンテナに正しく接続されているか確認してください。 現在放送中のチャンネルを選んでいるか確認してください。
縞状のノイズが多い / 雑音が多い。	<ul style="list-style-type: none"> テレビアンテナをつないでいるかを確認してください（☞ ベースステーション編の「② ベースステーションの配線を行う」）。 アンテナ接続ケーブルは他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。
チャンネルを切り換えると、早送りされることがある。	これは操作を早く反映させるためのもので、故障ではありません。

ビデオ

症状	対処のしかた
つないだ機器の画像が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> 接続コードをしっかりとつないでください。赤、白、黄色、S端子の配線も確認してください (☞ ベースステーション編の「②ベースステーションの配線を行う」)。 パソコン用モニターなどのノンインターレース信号は表示できません。 正しい入力端子に接続されているか、確認してください。 入力端子と出力端子とまちがえて接続していませんか? 確認してください。 外部機器の電源を確認してください。
画面上のリモコンで操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> AVマウスをベースステーションのAVマウス端子に正しくつないでください (☞ ベースステーション編の「②ベースステーションの配線を行う」)。 AVマウスがリモコン受光部に向けて正しく設置されているか確認してください (☞ ベースステーション編の「②ベースステーションの配線を行う」)。 リモコン受光部の近くに蛍光灯や太陽光などの強い照明があたっているときは離して置いてください。 電波状態が悪いとき、正しく動作しないことがあります。 つないだ機器本体のボタンを使って操作できるか確認してみてください。または、リモコンの設定をやり直してください (☞ 22ページ)。(画面上のリモコンで操作できない機種や一部機能が操作できない機種もあります。)動作確認済み機種については、ロケーションフリーテレビのホームページの「Q&A」(http://www.sony.co.jp/locationfree/QA/)をご覧ください。 「リモコン設定」画面で「ビデオ入力1」と「ビデオ入力2」のリモコンが正しく設定されていますか?
リモコンを操作すると、早送りされることがある。	これは操作を早く反映させるためのもので、故障ではありません。

家の中でテレビを見る

症状	対処のしかた
操作に遅延がある。	<ul style="list-style-type: none"> チャンネル切り換えや画面上のリモコン操作をネットワークを経由して行うため、反応するまで遅延が生じますが、故障ではありません。 実際の回線速度に対してレートが高すぎる場合は、さらに遅延が発生している可能性があります。レートを自動に設定するか、低いレートに設定して確認してください。

症状	対処のしかた
映像が止まったり、コマ落ちしたりする。	<ul style="list-style-type: none"> 他のWi-Fi機器から妨害を受けてWi-Fi通信が不安定になっている可能性があります。Wi-Fiチャンネルを変更してください。 電波状態が悪いとき、映像をスムーズに送受信できない場合があります。パソコンをベースステーション、またはWi-Fiルーターに近づけてください。 Wi-Fi LAN でパソコンがWi-Fiルーターまたはベースステーションと接続している場合、パソコンの無線 LAN 設定でパワー・セーブモードが有効になっていると、映像をスムーズに送受信できない場合があります。パソコンの無線 LAN 設定を確認し、パワー・セーブモードを無効にしてください。設定方法は、パソコンやWi-Fi LAN カードなど、Wi-Fi LAN 機器の取扱説明書をご覧ください。
接続が突然切れる。	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティソフトがインストールされていませんか？その場合はセキュリティソフトのファイアウォール機能により接続が切断される場合があります。 回線の状況により、接続が切断されることがあります。

外出先からテレビを見る

症状	対処のしかた
映像が止まったり、コマ落ちしたりする。	<ul style="list-style-type: none"> ベースステーションへの接続はインターネットを利用して通信を行っていますので、回線の混み具合によっては、映像をスムーズに送受信できない場合があります。 [レート変更] をクリックし、レートを自動に設定するか、低いレートに設定してください。
操作に遅延がある。	<ul style="list-style-type: none"> チャンネル切り換えや画面上のリモコン操作をネットワークを経由して行うため、反応するまで遅延が生じますが、故障ではありません。 実際の回線速度に対してレートが高すぎる場合は、さらに遅延が発生している可能性があります。レートを自動に設定するか、低いレートに設定してください。
ベースステーションに接続できない。	<p>家の中では映っていたが、外出先からは映らない：</p> <ul style="list-style-type: none"> ベースステーションのセットアップモード/NetAV ランプがオレンジ色に点灯していませんか？手動で NetAV テストを行ってください（② ベースステーション編の「手動で NetAV テストを行う」）。 <p>家の中ではパソコンからインターネットにはつながるが、外出先では画像が映らない：</p> <ul style="list-style-type: none"> 下りの回線の推奨速度は 300 kbps 以上です。お使いの回線をご確認ください。 外出先でパソコンがインターネットにつながり、ロケーションフリーのサポートサイトなど一般的のページを見ることができますか？

症状	対処のしかた
接続が突然切れる。	<ul style="list-style-type: none">セキュリティソフトがインストールされていませんか？ その場合はセキュリティソフトのファイアウォール機能により接続が切断される場合があります。回線の状況により、接続が切断されることがあります。

- インターネットの接続についてのご質問は、ご利用の回線事業者やプロバイダにお問い合わせください。
- よくある質問についてのページ <http://www.sony.co.jp/locationfree/QA/>

主な仕様

ロケーションフリープレイヤーに 必要なシステム

ロケーションフリープレイヤーをインストールするには、以下の性能を満たしたパソコン (PC/AT 互換機のみ) が必要です。

OS :

Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate、Windows XP Professional/Home Edition Service Pack 2

CPU :

Core2 Duo/Core Duo/Core Solo/
Pentium 4 1GHz 以上

メモリー :

256 MB 以上

ハードディスク :

空き容量 300 MB 以上

ディスプレイ :

ハイカラー (16 ビットカラー以上、800 × 600 ピクセル以上)

その他 :

- IEEE802.11b、IEEE802.11g または IEEE802.11a (W52) [36/40/44/48ch] に準拠するワイヤレス LAN 機器 (WEP による暗号化に対応している必要があります) (ワイヤレス LAN で直接ベースステーションに接続する場合)
- 10BASE-T、または 100BASE-TX の LAN 端子 (有線 LAN で接続する場合)

ご注意

一部のビデオカード (グラフィックスカード) では、画像が歪み、正しく映らないことがあります。

この問題を解決するには、お持ちのパソコンメーカーのウェブサイトなどより、最新のグラフィックスドライバーをダウンロードし、ビデオカード (グラフィックスカード) のドライバーを最新のものにしてください。

索引

数字

16:9 28

あ

アンインストール 35

い

インストール 9

インターネット経由での

機器登録 31

インデックス 12, 15

お

音量調節 17

か

各部の名前とはたらき

画面上のリモコン 12

ロケーションフリープレイ

　　ヤーウィンドウ 11

画質調整 28

画面リモコン 22

　　学習 24

　　検索 23

　　手動設定 23

追加リモコン 26

き

キーボードでの操作 18

機器登録 31

機器登録用ファイル 32

こ

困ったときは 36

し

自動接続 29

シリアルキー 9

シリアルキーの更新 17

す

スクリーンモード 27

そ

ソフトウェアの更新 29

て

テレビチャンネル

　　自動設定 19

　　チャンネル設定を

　　変更する 20

　　見ないチャンネルを

　　消去する 21

　　放送局名を編集する 21

電源ランプ 8

に

二重音声 17

ふ

プロパティ 14

へ

ベースステーション設定 34

ベースステーション

　　ニックネーム 32

　　ベースステーションリスト 14

ま

マウスでの操作 17

み

右クリックメニュー 17

ろ

ロケーションフリー

　　ベースステーション 4

商標などについて

- “LocationFree（ロケーションフリー）”はソニー株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Windows® XP、Windows Vista™は、米国 Microsoft Corporation の商品名称です。
本マニュアルでは下記のように省略して記載している場合があります。ご了承ください。
Windows® XP は Windows XP
Windows Vista™ は Windows Vista
- Pentium は Intel Corporation の登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
なお、本文中では™、®マークは明記していません。

ご案内

本製品に関するお問い合わせは「ロケーションフリーカスタマーサポートセンター」へ

ロケーションフリーカスタマーサポートセンター

- **ナビダイヤル**  **0570-05-0005**
(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)
- **携帯電話・PHSでのご利用は** **0191-31-8595**
受付時間：月～金 午前9時～午後8時
土・日・祝日 午前9時～午後5時
- **よくある質問についてのページ** <http://www.sony.co.jp/locationfree/QA/>

ケーブルモデムやADSLモデムの設定、インターネットへの接続など、ネットワークへの接続については、ご利用の回線事業者またはプロバイダへお問い合わせください。

万一不具合が生じた場合は

製品の品質には万全を期しておりますが、万一ご使用中に動作しない、記録できないなどの故障が生じた場合は、上記のロケーションフリーカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。

また修理が必要な場合は、当社指定宅配業者がお客様宅まで伺い、引取修理をさせていただきます。その際には、故障箇所にかかわらず、ベースステーションとACパワーアダプターを合わせて、お渡しください。

ロケーションフリーテレビのホームページ

- <http://www.sony.co.jp/locationfree/>